第163号
令和３年10月１日発行
高岡市ＰＴＡ連絡協議会
会　　長　宮田　淳也
広報委員長　滝口　浩史
事務局：高岡市教育委員会
生涯学習・スポーツ課内
ＴＥＬ（0766）20-1227

PTA広報 たかおか

二塚小学校

「風のようにかけぬけろ」
ＧＯＧＯ運動会

野村小学校

聖火ランナー高野さん
との交流会

福岡中学校

写生大会
「お気に入りの風景を
１枚の絵に残そう！」

横田小学校

ＰＴＡリモート総会
各教室とメイン教室を繋いでの
リモート開催

国吉義務
教育学校

児童生徒会挨拶運動
朝、児童生徒のさわやかな
あいさつで１日がスタートします

市Ｐ連活動紹介 ……Ｐ２・３
シリーズ
各学校ＰＴＡ紹介 ……Ｐ４
▶戸出東部小学校　▶戸出西部小学校
▶戸出中学校　▶中田小学校　▶中田中学校
特集
学校活動でのニューノーマル（新しい生活様式）
……Ｐ５・６

特集 ～各校で工夫している取り組みです。～「学校活動でのニューノーマル（新しい生活様式）」

国吉義務教育学校

～リモートでの親子活動～

『親子ヨガ』を実施しました。三密を避けるため、学校には役員の親子のみが参加し、その様子をリアルタイムで配信しました。学習専用端末を利用し、各家庭と学校をつなぎ、講師の先生の指導を受けました。親子で体を合わせ、呼吸や体の音を聞くと、とても落ち着きました。子供たちは画面を通して見える友達の姿に興味津々。みんなが笑顔になり、楽しいひとときでした。

志貴野中学校

～広報誌をペーパーレス化～

従来の紙面による広報誌発行を試行的に取りやめ、学校ホームページに掲載することで、経費の組換えを行いました。このことで、学校生活の様子（静止画）をリアルタイムに更新・閲覧が可能になり、併せて管理者の作業負担軽減にもつながりました。また、パスワード制限による在校生及び保護者へ運動会の様子（動画）等を公開し、ペーパーレス化の実現に至りました。

２年ぶりに開催 「令和３年度高岡市ＰＴＡ連絡協議会総会」

５月１９日（水）ホテルニューオータニ高岡において、「令和３年度高岡市ＰＴＡ連絡協議会総会」が開催されました。昨年度は、コロナ禍のため開催することができず、今年度もぎりぎりまで執行部で検討した結果、参加者を執行委員、理事のみとし、少人数で感染対策を十分にとり、開催する運びとなりました。

懇親会は行わず総会のみの開催となりましたが、近藤新教育長ご臨席のもと、新役員、事業計画等の承認がされました。

いよいよ、コロナ感染対策を十分に考えた高岡市Ｐ連独自のガイドラインのもとでの活動がスタートしました。

編集後記

今年度のテーマは、「学校活動でのニューノーマル（新しい生活様式）」です。昨年度は、新型コロナウイルスのために多くの学校行事が中止・延期となりました。一番残念がっていたのは、子供たちでした。昨年度半ばより、先生方の工夫によって、感染対策をしながら形を変えてでも行事を開催されることが多くなってきたように思います。

今号では、各校のコロナ禍での学校生活、ＰＴＡの取り組みなどを多く紹介させていただきました。

令和三年度も、紙面としては、十月、三月の二回発行予定ですが、市Ｐ連のホームページとも連携しておりますので、併せてご覧いただけたらと思います。

今回発行にあたりご協力いただきました、各学校ＰＴＡの皆様、先生方、広報委員の皆様に感謝申し上げます。

（博労小・吉野）

広報たかおか第１６３号編集スタッフ

委員長	滝口　浩史	（中田小）
副委員長	黒田　隆大	（定塚小）
特集	太田　佳和	（中田中）
	木下　舞	（戸出東部小）
	田中　正康	（戸出西部小）
単Ｐ紹介	山下美紀子	（戸出中）
	押川　千陽	（中田小）
市Ｐ関連	本山　真悟	（木津小）
	笹井　智美	（南条小）
森・六ツ	藤田　佳宏	（南星中）
	吉野順一郎	（博労小）
副会長	仁岸　宣彦	（伏木中）

古府小学校

～より参加しやすいＰＴＡ活動とは～

コロナ対策として、連絡事項や意見集約等はグループラインを利用しています。必要以上の会合を行わないことで、仕事や子育てをしながらでも、ＰＴＡ活動に取り組みやすい環境を学校と連携していきたいと考えています。

野村小学校

～感染対策、密を避け～

入学式や卒業式は、全校児童を半分ずつ２回に分けて行い、運動会も低学年、中学年、高学年の３回に分けて行いました。運動会の見所の一つである応援合戦は、全校児童で行うことができませんでしたが、早く全校児童が揃って学校行事ができることを願っています。

牧野中学校

～ＩＣＴ を効果的に活用～

ＧＩＧＡスクール構想が急速に進んだことで、本校でも学習端末を活用した授業やオンライン集会は当たり前となりました。ゲストティーチャーとして外部の専門家が授業に参加したり、学習端末を使って友人と考えを共有したりするなど、ＩＣＴを効果的に活用することで、より深い学びにつながっています。

高陵中学校

～新しい形の歓送迎会～

例年の歓送迎会は、学校外で来賓を招き飲食を伴う形でしたが、今年度は体育館で、参加者を教職員とＰＴＡ新旧執行部を対象に短時間で開催しました。コミュニケーションもとれ、有意義な時間を過ごすことができました。

千鳥丘小学校

～気分爽快！！親子エクササイズ～

ノリノリのダンスでひと汗かいたあとは、ヨガで心身ともに鎮めました。マスクを着けて一方向を向いてのエクササイズ♪新しい生活様式の中での親子活動。久々に学年の親と子、先生が一堂に顔を合わせ、いい時間を過ごすことができました。

太田小学校

～できることから始めよう～

感染症対策として屋外での活動を企画しました。２年生は、地元の特産である竹の子掘りに親子で挑戦しました。広い広い竹林の中、子供たちの歓声が響き、笑顔があふれていました。

南条小学校

～学校に親子活動展示コーナー～

南条っ子の笑顔と思い出作りにと、学年長が知恵を出し合い、先生方の協力の下、親子で家庭工作を行いました。『七夕飾り』『風鈴』『粘土で貯金箱』等を製作し、学校で親子活動展示コーナーを設けました。

シリーズ　単P紹介

戸出東部小学校ＰＴＡ　会長　鞍馬　克宏

戸出東部小学校は平成22年に校舎が新築され、２階吹き抜けのメディアホール、廊下との仕切りがない教室やクラス写真の撮影に使われたりするほど幅の広い２階への大きな階段など、すごく開放的になっています。

昨年度はコロナウイルスの影響でＰＴＡ活動が思うようにできませんでしたが、今年度はコロナ禍でもできる親子活動として全児童にうちわ作成キットを配りました。各家庭で絵を描き自由にオリジナルうちわを作ってもらいました。作品は学校に展示し校長先生やＰＴＡ役員で表彰しました。夏休みに各家庭で活用してもらえたらなと考えています。

今年度のＰＴＡスローガンは「子供たちの笑顔のために！共に頑張ろう東部っ子応援団！」とさせていただきました。コロナ禍でできないとあきらめるのではなく、どうすれば活動できるかを考え行動することが子供たちの笑顔につながると考えています。これからも子供たちの笑顔が増えるよう保護者、地域そして学校と連携し、よりよいＰＴＡ活動を続けていきたいと思います。

戸出西部小学校ＰＴＡ　会長　畔川　恵介

戸出西部小学校では、「先生・保護者・地域　がっちりスクラム　Ｏｎｅ　ｔｅａｍ」をＰＴＡ活動のスローガンとして、教職員、保護者、地域住民が一丸となり、子供たちが安全・安心に過ごせる環境づくりに力を合わせて取り組んでいます。

今年の年明け早々に発生した大雪の際には、地域住民の皆様に通学路の除雪をしていただき、保護者には、急な呼びかけにもかかわらず、安全旗を手に持ち、通学路に立って通学の安全を確保してもらいました。教職員の皆様にも、保護者の車での送迎がスムーズに行えるよう、学校の付近に駐車場を確保し子供たちの乗降場所にしていただきました。このことは、三者が子供たちのためにワンチームとして団結できた良い事例ではないかと思います。

今年度も昨年度同様、新型コロナウイルス感染症の影響による制限が多い中、感染症対策を講じたうえで、実施できる事業を行っていきたいと思います。

戸出中学校ＰＴＡ　会長　和泉　孝

戸出中学校は高岡市の南端に位置します。校区には戸出東部・戸出西部小学校があり、今後市内全域で小中一貫教育が推進されることからも、校区内３校連携強化の要としての役割が求められています。

校門から生徒玄関まで続く「１００メートル花壇」には毎年春、全校生徒で植えたチューリップ球根が約１０，０００球一斉に芽を出し、咲き揃います。学校・地域・ＰＴＡが協力して手入れを行うこの花壇は本校のシンボルとなっており、毎日生徒を迎え、見送ってくれています。

コロナ禍で様々な制限がある中、ＰＴＡでは今年度「一人はみんなのために、みんなは一人のために」をスローガンに掲げ活動に取り組んでいます。学校・家庭・地域がしっかりとスクラムを組み、子供たちが未来に希望をもって悔いのない中学校生活を送れるよう、環境・機会をつくっていきたいと思います。

中田小学校ＰＴＡ　会長　桃井　正芳

昨今は子供たちや私たち保護者を取り巻く環境が著しく変化し、当ＰＴＡにおいても思うように活動ができず、苦慮する日々が続いています。

コロナ禍のため、楽しみにしていた学校行事が次々と中止となっていくなか、それでも中田小の子供たちは元気に学校に通い、学びを続けています。そんな明るい笑顔の子供たちのためにも、こんな時でもできること、こんな時だからこそやるべきことを考え、新たなスローガン『大切な子供たちのために、家庭、学校、地域がひとつとなった活動を目指そう』を掲げ令和３年度の活動を始めました。

昨年度中止した資源回収については感染対策を講じたうえで第１回目を実施し、ＰＴＡ会員の方や地域の協力もあり無事、終えることができました。

そこで改めて保護者同士や教職員の方、地域の方々との『つながり』の大切さを感じました。

今後も学校清掃活動など、工夫してできることには積極的に取り組み、子供たちの学習環境のために力を合わせ貢献していきたいと思います

中田中学校ＰＴＡ　会長　窪田　豪

中田中学校は、高岡市南部に位置し、庄川や和田川の地下水等、自然環境に恵まれた地域にあります。中学校の中庭には、「郷里（ふるさと）の泉」【学校ビオトープ】があり、県の天然記念物に指定されているゲンジボタル、トミヨ、アシツキが生息しています。これは、平成６年「中田地区の自然を将来に渡って大切にしたい、生き物を大切にする心を生徒たちに育みたい」という熱い思いを込めＰＴＡ会員と地域住民が協力して造成しました。

この思いが実り、中田中学校は今年度「県民ふるさと大賞」を受賞しました。これは、以前より科学部が行ってきたゲンジボタルの飼育・保全活動を通して中田地区の自然の素晴らしさを認識する環境教育等が評価された結果です。また、ＰＴＡでは毎年サマークリーンデーに合わせて、地区や校舎の清掃に加え、「郷里の泉」の除草等、環境保全活動にも取り組んでいます。

今年度も制限のある中での活動になりますが、「子供たちのすこやかな成長のため、互いに協力して活動していきます。今後は、子供たちの成長だけでなく、私たち保護者の新たな学びにもつながるような活動に取り組んでいきたいと考えています。

総務委員会

委員長　横田　和芝

今年度、高岡市ＰＴＡ連絡協議会の基本方針「道を拓く」を受け新型コロナウイルス感染症対策（かつ“ニューノーマル”）における新しい活動スタイルに着手しました。すべての会員が安全・安心な事業を行うための指針としてご参照いただきましたのでぜひご参照いただきますようお願いいたします。

また、重要事業の要望書に関しては、コロナ禍における各校の切なる要望などを丁寧に吸い上げ、精査してしっかりと行政に提出いたします。

夢と希望に満ち溢れている子供たちの未来のため、安全・安心な事業の実践を徹底して参ります。一年間、よろしくお願いいたします。

家庭教育委員会

委員長　川田　梨恵

家庭教育委員会では、今年度も“親子のコミュニケーション力の向上”をテーマとし、親が子供との関わり方を学び考え、家庭環境の向上を図ることを目的とした活動を行ってまいります。

主に「親学び講座」に対する理解を深め、各学校やご家庭で実践する内容を企画したいと考えております。

事業実施に際しましてはＰＴＡ会員の皆様のご理解とご協力、積極的なご参加をよろしくお願いいたします。

私も委員会メンバーの一人として一緒に学ばせていただく気持ちで取り組みたいと思いますので、一年間よろしくお願いいたします。

給食・保健委員会

委員長　津田有紀恵

給食・保健委員会では、高岡市学校給食会と共に、衛生的で安全かつ美味しく温かく、成長期の心と身体を育てるように、施設の視察や衛生指導、献立研究、地場野菜の栽培ほ場の視察などを行っています。

コロナ禍における新しい生活様式のなかで子供たちのためにいろいろと考えて提供されている給食について学び、保護者のみなさんと一緒に考えていきたいと思っています。

皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

教育環境委員会

委員長　一ノ谷　篤

新型コロナウイルスの影響により、社会の仕組みも変わり、子供たちを取り巻く教育環境も変わってきています。

そのなかで、何が問題になっているのかを把握するための情報収集・調査を、問題点を整理する必要があります。

そして、安全・安心な教育環境構築について、家庭・地域・学校が連携できる教育環境の整備・改善に向けた情報発信をしていきたいと考えています。

一年間、皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

広報委員会

委員長　滝口　浩史

今年度の特集のテーマは「学校活動での“ニューノーマル（新しい様式）”」です。昨年度は、コロナ禍でできなかった学校行事やＰＴＡ活動が、今年度は少しずつではありますが活動できる範囲が広がってきています。

各校の取り組みについて情報共有し、また、市Ｐ連ホームページとの連携も充実させていきたいと思います。

皆さまのＰＴＡ活動の一助となるよう取り組み、喜んでもらえる魅力ある紙面づくりを心がけて参りますのでご理解、ご協力をお願いします。

褒めてあげよう

高岡市ＰＴＡ連絡協議会感謝状

荒井　智子（高陵中学校ＰＴＡ）
馬場　弘枝（高岡西部中学校ＰＴＡ）
野村　匡一（南星中学校ＰＴＡ）
高澤　ゆか（南星中学校ＰＴＡ）
浦野征一郎（志貴野中学校ＰＴＡ）
川島　晃子（福岡中学校ＰＴＡ）
吉田　明博（こまどり支援学校ＰＴＡ）

富山県ＰＴＡ連合会感謝状

本江　　学（芳野中学校ＰＴＡ）
荒井　智子（高陵中学校ＰＴＡ）
伊藤　宗寛（高陵中学校ＰＴＡ）

富山県ＰＴＡ連合会表彰状

荒井　智子（高陵中学校ＰＴＡ）
野村　匡一（南星中学校ＰＴＡ）
浦野征一郎（志貴野中学校ＰＴＡ）
中山　真紀（福岡中学校ＰＴＡ）
川島　晃子（福岡中学校ＰＴＡ）
吉田　明博（こまどり支援学校ＰＴＡ）
高岡市立福岡小学校ＰＴＡ
高岡市立高陵中学校ＰＴＡ

富山県小・中学校広報紙コンクール表彰校

☆地区ＰＴＡの部
最優秀賞　高岡市ＰＴＡ連絡協議会
　「ＰＴＡ広報たかおか」
☆年３回以上印刷の部
優秀賞　高岡西部中学校ＰＴＡ「いずみ」
努力賞　横田小学校ＰＴＡ「あじさい」
　博労小学校ＰＴＡ「博労」
☆年２回印刷の部
優良賞　野村小学校ＰＴＡ「のむら」
　福岡中学校ＰＴＡ「福樹」
努力賞　牧野中学校ＰＴＡ「ひこばえ」

ご　挨　拶

高岡市ＰＴＡ連絡協議会 会長　宮田　淳也

令和３年度高岡市ＰＴＡ連絡協議会長を務めさせていただいております、高岡西部中学校より出向の宮田でございます。一昨年度、昨年度に引続き、よろしくお願いいたします。

今年度の基本方針は、「道を拓く」～子供たちの笑顔のために～　というスローガンを掲げ次の三点を重要方針といたしました。

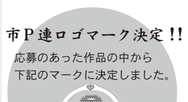
・コロナ禍の中、環境の変化が与える子供たちへの様々な影響を最小限に留めるために、市教委との密接な連携・協力体制を確立する。
・各単Ｐの活動がより充実したものとなるべく、事業の手法や工夫等の情報交流を図る。
・ガイドラインに則しながら感染対策を徹底し、子供たちの夢と希望に満ちた未来のためとなる市Ｐ連の各事業を遂行する。

昨年度は、全ては子供たちのために！と意気込んで臨みながら、何も手が出せないもどかしさを痛感いたしました。このコロナ禍の中、様々な影響を受けている子供たちのために、中止や延期ではなく「どうしたらそれが出来るのか」という視点に立ち、ふさがれてしまいそうな道を切り拓いて進んでいきたいと思います。

依然として、波が引いたかと思うと再び押し寄せてくるという状況におかれていますが、オンライン会議、ＳＮＳ、ＨＰ等を活用して各事業に取り組み、市内各単Ｐの皆さんと連携をしっかり図りながら努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

市Ｐ連ロゴマーク決定!!

応募のあった作品の中から下記のマークに決定しました。



役員紹介　高岡市ＰＴＡ連絡協議会

会長	宮田　淳也	（高岡西部中ＰＴＡ）	〈総括〉
副会長	髙橋　伸忠	（福岡小ＰＴＡ）	〈職務代行・運営専務〉
副会長	津田　晋也	（高岡西部中ＰＴＡ）	〈総務〉
副会長	二口　智子	（牧野中ＰＴＡ）	〈給食・保健〉
副会長	端　雅美	（能町小ＰＴＡ）	〈家庭教育〉
副会長	中川　英樹	（戸出東部小ＰＴＡ）	〈教育環境〉
副会長	仁岸　宣彦	（伏木中ＰＴＡ）	〈広報〉
副会長	杉本　　一	（千鳥丘小ＰＴＡ）	〈渉外〉
副会長	野嶽　昌士	（戸出中ＰＴＡ）	〈渉外〉
副会長	小倉　　大	（牧野中ＰＴＡ）	〈渉外〉
副会長	田中　洋史	（下関小ＰＴＡ）	〈渉外〉
副会長	窪田　　豪	（中田中ＰＴＡ）	〈渉外〉
副会長	坂林　彩未	（野村小ＰＴＡ）	〈渉外〉
副会長	浜野　佳子	（定塚小ＰＴＡ）	〈渉外〉
副会長	山下　加名	（国吉義務教育ＰＴＡ）	〈渉外〉
副会長	松本　武司	（戸出中ＰＴＡ）	〈渉外〉
副会長	小山雄一郎	（定塚小ＰＴＡ）	〈渉外〉
副会長	小林　徹也	（西条小ＰＴＡ）	〈小学校部会〉
副会長	伊藤　正幸	（南星中ＰＴＡ）	〈中学校部会〉
副会長	鳥内　禎久	（小学校長会長・野村小）	
副会長	高松　　毅	（中学校長会長・芳野中）	
総務委員長	横田　和之	（高岡西部中ＰＴＡ）	
給食・保健委員長	津田有紀恵	（五位中ＰＴＡ）	
家庭教育委員長	川田　梨恵	（志貴野中ＰＴＡ）	
教育環境委員長	一ノ谷　篤	（牧野小ＰＴＡ）	
広報委員長	滝口　浩史	（中田小ＰＴＡ）	
監事	伊藤　宗寛	（高陵中ＰＴＡ）	
監事	北林　和正	（下関小ＰＴＡ）	
顧問	本江　　学	（芳野中ＰＴＡ）	
顧問	中村総一郎	（野村小ＰＴＡ）	
参与	野村　匡一		
参与	荒井　智子		
事務局長	若林　政之		